

## 臨床研究情報

当院で入院診療を受けられた患者さん・ご家族様へご協力をお願い

NTT 東日本関東病院では、以下の臨床研究を実施しております。

この案内をお読みになり、ご自身がこの研究の対象者に当たると思われる方の中で、ご質問がある場合、またはこの研究にご自身の診療記録を使用して欲しくないとのご意思がある場合は、遠慮なく下記の問い合わせ先、もしくは倫理・医療監査委員会事務局へご連絡ください。

### 研究課題名

関東病院における大規模言語モデルを活用した実証（IOWN※1×tsuzumi※2を活用した医療文書作成支援 AI モデルによる 医師の働き方改革に寄与する院内 DX 促進に向けた実証）

### 研究実施機関

東日本電信電話株式会社、NTT 東日本関東病院

### 研究責任者

総務人事部 医療センタ 関東病院 情報システム担当 若林研正

### 研究の意義と目的

厚生労働省の調査によると所定外労働が発生する理由として、「診断書やカルテ等の書類作成のため」が最も多く長時間労働が発生する理由として挙げられており、医師の働き方改革の促進に向けて医療文書作成を支援する生成 AI の活用が期待されております。

そこで、本実証では NTT 東日本関東病院を受診された患者さんの診療情報を用い、NTT の研究所が開発した大規模言語モデル「tsuzumi」を活用した医療文書作成支援として退院サマリー作成 AI モデル構築を行い、医師の負担軽減と働き方改革に寄与することを目指します。対象となる患者は、当院入院歴のある全患者で、生成されたサマリーの精度については研究に賛同した当院勤務医師が評価致します。

### 対象となる方

2023年4月1日～2024年3月31日の間に、NTT 東日本関東病院に入院されていた方が対象です。

## 実施方法

---

診療録に記載された情報（患者基本情報、主訴、病歴、入院歴、入院経過、手術・処置情報、アレルギー情報、退院時状況、退院時診断、退院時薬剤、退院時方針等）を、研究に使用させていただきます。使用に際しては、倫理指針に則って特定の関係者のみがアクセスすることとし、個人情報厳重に保護いたします。

## 実施期間

---

倫理委員会承認後～2025年3月31日

## 個人情報の取り扱い

---

個人情報は、基本的に堅牢に守られた関東病院内に診療情報は格納されているため安全に管理されております。また、生成AIが稼働するデータセンタと関東病院間はセキュアな回線で接続し、データセンタ内ではインターネットとは乖離した環境で情報を安全に管理いたします。尚、データセンタ内では学習と推論の検証に一時的に診療情報を使用致しますが、その場で削除致します。また、データセンタ内では、個人を特定できないよう患者情報を削除した生成データのみ保存致します。

NTT東日本の広報・ニュースリリースや学会、学術雑誌等で公表する際にも、個人が特定できないような形で発表します。本実証に関わる記録・資料は5年間保管いたします。保管期間終了後、本実証に関わる記録・資料は個人が特定できない形で破棄します。

## 費用

---

患者および職員の負担はなく、謝礼等も発生致しません。

## 利益相反

---

当院運営母体である、東日本電信電話株式会社以外の外部企業から研究資金および利益相反についてこの研究は、外部の企業等からの資金の提供は受けておらず、研究者が企業等から独立して計画し実施するものです。従いまして、研究結果および解析等に影響を及ぼすことはありません。

## 同意の撤回

---

ご本人または、その代理人の求めがあれば情報を破棄いたします。ただし、すでに解析を終了している場合には、その結果を破棄することが出来ません。ご自分のデータの使用をお断りになっても、治療に不利益を受けることはありません。

## 問い合わせ窓口

---

NTT 東日本関東病院 情報システム担当 若林

東京都品川区東五反田 5-9-22

電話番号 03-3448-6111 (代表)

### 【用語解説】

※1 tsuzumi とは、NTT が開発した軽量でありながら世界トップレベルの日本語処理性能を持つ大規模言語モデル (LLM) です。NTT グループでは、「tsuzumi」を用いた商用サービスを 2024 年 3 月に開始しました。

[https://www.rd.ntt/research/LLM\\_tsuzumi.html](https://www.rd.ntt/research/LLM_tsuzumi.html)

※2 IOWN (Innovative Optical and Wireless Network の略、アイオン) とは、あらゆる情報を基に個と全体との最適化を図り、光を中心とした革新的技術を活用し、高速大容量通信ならびに膨大な計算リソースなどを提供可能な、端末を含むネットワーク・情報処理基盤の構想です。<https://www.rd.ntt/iown/>